

## エコラリアのある児童への指導について

私のクラスに在籍している、エコラリアのある児童への指導を共有させていただきます。

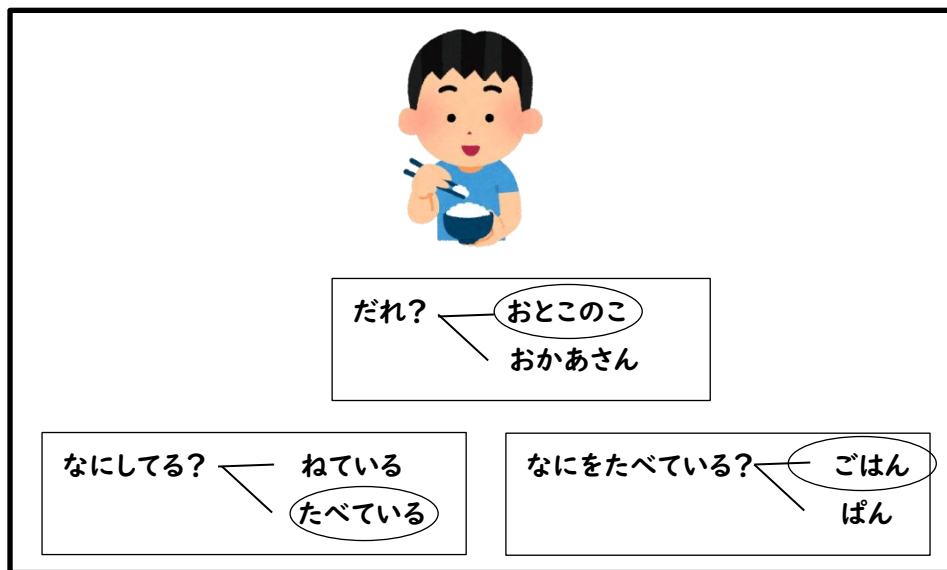
### エコラリアとは・・・

他人が言った言葉をそのまま繰り返すこと。一週間前に聞いたCMのフレーズを繰り返すなど、遅れて見られることもある。自閉症スペクトラム(ASD)などの発達障がいがある児童にしばしば見られます。言葉の意味が理解できない時や、答え方が分からない時に見られることが多いと言われます。



### 〈指導〉プリント学習

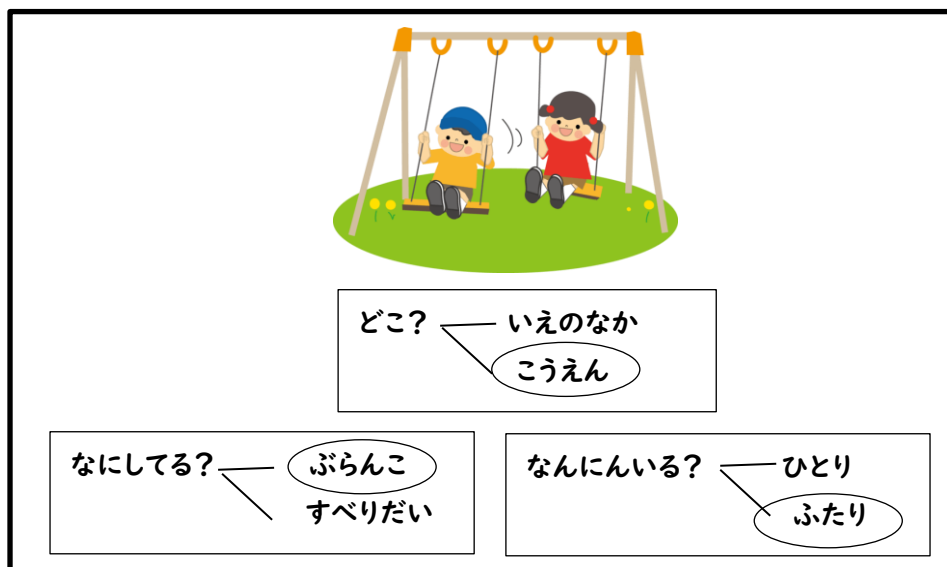
小学部の吉村勇司先生から教えていただいたプリント学習に取り組みました。



●イラストや写真から情報を読み取って、質問に答えてもらいます。

●一枚のプリントに多くても3つの質問しかないため、身構えずに取り組みことができます。

●選択肢に丸をつけるだけで答えられるので、書字が苦手な子どもでも取り組むことができます。

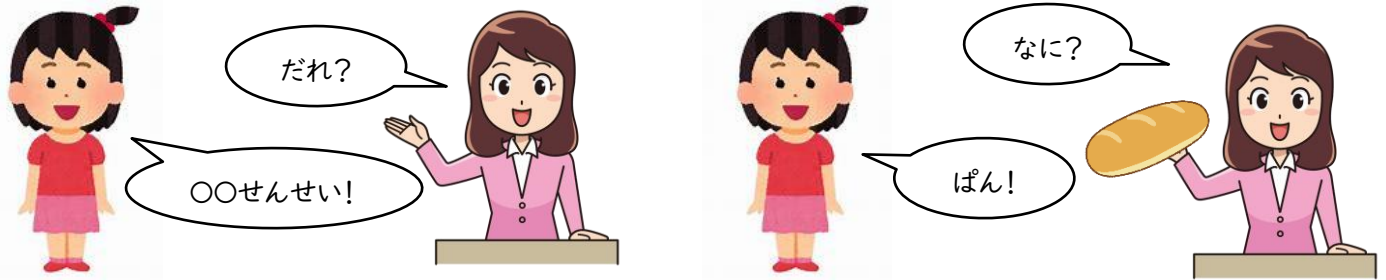


丸付けの時に自分の解答を見ながら口頭で答える練習にも取り組みました。

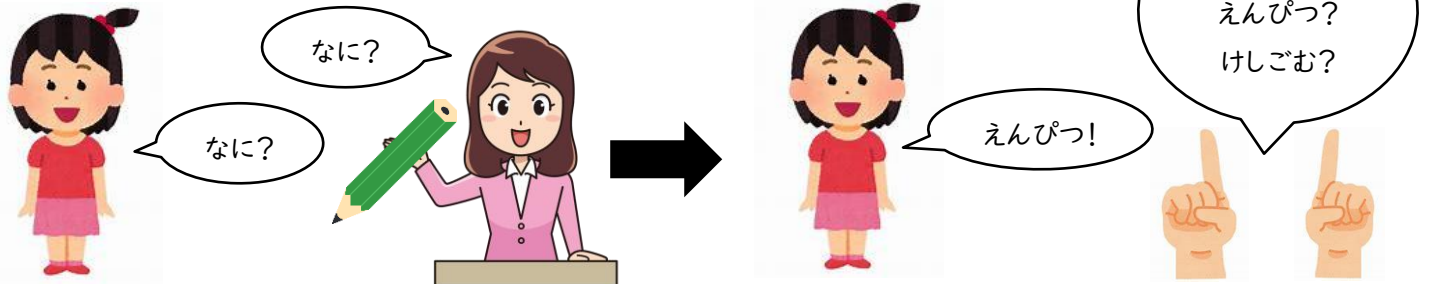


## 口頭でのやりとり

プリント学習と並行して、日常生活の中で簡単な質問に答える練習にも取り組みました。



●答えるのが難しいときは、2 択の選択肢を提示しました。

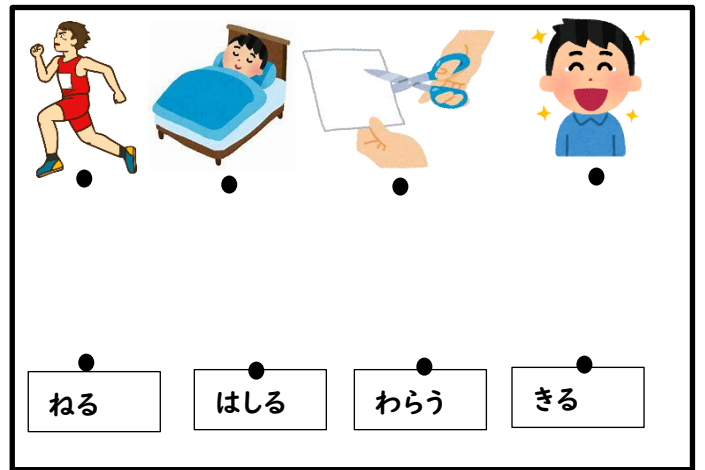
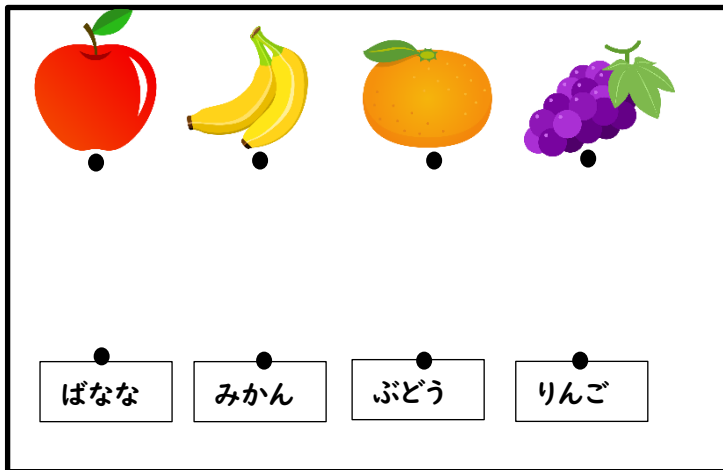


## 児童の変化

これらの活動を継続して取り組むことで、エコラリアが激減しました!さらに、その日の授業内容を思い出して「今日の図工は何作った?」→「さかな」等の難しい質問にも答えられることが増えました。

## 取り組みを通して

質問に答えるためには、そもそも名詞や動詞などの語彙を知っていないと難しいと思います。そこで、本児の語彙を増やすために、並行して写真やイラストと言葉をつなぐプリントにも取り組みました。



また、私のクラスの児童は以上の方法でエコラリアが減りましたが、減らし方は人によって異なります。

小学部の吉村先生は自立活動主任でもあります。個に応じたエコラリアの減らし方を教えてくださいますので、個別にご質問がある方はぜひ吉村先生にご相談ください。